

マイタウンに、整形外科 村上貴文先生 が掲載されました。

## 腰部脊柱管狭窄症に対する 顕微鏡視下脊柱管除圧術

Vol.79

脊柱管とは背骨にある神経の通り道のことです。腰部脊柱管狭窄症は、加齢に伴い腰の骨や靭帯が変形することで神経を圧迫し、おしりや脚の痛みを起こします。まずは薬物治療やブロック注射などを行い症状の軽減を目指します。それで効果が得られないようであれば、手術を行うこともあります。




脊椎外科  
村上 貴文医師

今治第一病院では毎週火曜日(午後)に診察をしておりますので、ぜひ気軽にご相談ください。

※なお手術は同法人の松山まどな病院(松山市喜与町1丁目7-1)にて行っております。手術では手術用顕微鏡を用いて安全かつ正確に行っております。



 社会医療法人真泉会  
今治第一病院 脊椎外科

今治市宮下町1-1-21  
☎0898-23-2000



## 背骨の骨折に対する治療

Vol.81

骨粗鬆症にともなう背骨の骨折は圧迫骨折といいます。治療法はコルセットによる保存治療が一般的ですが、疼痛が続く場合や背骨の圧壊が進行すると予測される場合は早期に手術を行う場合があります。

経皮的椎体形成術という手術で5mm程度背中を切って手術をします。30分程度で終わります。1~2週間で退院が可能です。

残念ながらすべての圧迫骨折の患者さんをこの手術で治せるわけではありません。患者さんによってはインプラントを用いて固定術という手術を必要とすることもあります。

まずはお気軽にご相談ください。




脊椎外科  
村上 貴文医師

今治第一病院では毎週火曜日(午後)に診察をしておりますので、ぜひ気軽にご相談ください。

※なお手術は同法人の松山まどな病院(松山市喜与町1丁目7-1)にて行っております。



 社会医療法人真泉会  
今治第一病院 脊椎外科

今治市宮下町1-1-21  
☎0898-23-2000

